

学校教育総合プランの実施計画シート

(逗子市立久木小学校)

○学校教育総合プランの3つの柱

○学校教育総合プランの項目

I 子どもたちの学力向上

1 個に応じた指導の充実

実施計画

①実施計画の重点等

- ・指導と評価の一体化を図る。
- ・学力調査・学習状況調査等の分析・活用による指導方法の工夫改善を図る。
- ・支援教育の充実では、職員全体で組織的な対応を推進する。
- ・学習遅進に対する支援・指導の取り組みを進める。

②実施にあたっての留意事項、地域や保護者の協力など

- ・教科・特別活動等における、支援が必要な児童(軽度発達障害・LD・学習遅進等)に対する保護者の連携・協力を求める。
- ・教科、特別活動、道徳、読書活動における地域・保護者の教育力の活用を進める。

行動プラン

	H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
① 基礎学力定着のための 個に応じた指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・学習環境の充実整備 ・少人数指導やTT、小集団など多様な学習形態を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習環境の充実整備 ・少人数指導やTT、小集団など多様な学習形態を工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習環境の充実整備 ・少人数指導やTT、小集団など多様な学習形態を充実
	評価 A B ・ C	評価 S A ・ B ・ C	評価 S A ・ B ・ C
	課題◆教材教具が古く、施設設備も含め一層の改善が必要である	課題◆今年度は教材教具、施設設備の改善・学習形態の工夫に担当学年で連携を図り取り組むことができた	課題

	H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
行動プラン ② 読解力向上の取り組みの推進	様々な文章、資料を読む機会、場の設定をする	様々な文章、資料を読む機会や意見を述べる機会を日常的に充実させる	自分の考えを述べたりする機会を充実し、コミュニケーション能力を高める
	評価 A・B・C	評価 S・A・B・C	評価 S・A・B・C
	課題◆調べたものをこれからどのように発信するかが今後の課題である	課題◆聞いたり読んだりするという受信の活動と共に、書いたり話したりという発信の活動を充実させ、総合的にコミュニケーション能力を高めた	課題

	H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
行動プラン ③ 読書活動の推進	・お話しボランティアの人達と司書教諭、学校図書館指導教諭の連携を深める ・本の配架の工夫・配置換えをする ・基準を基にして本を入換える	・図書館ボランティアを学校だより等を通して募っていく ・朝読書を推進していく ・見やすい掲示板をつける	・図書室を整備していく ・第二図書室を充実させる ・前年度の活動を見直して、充実させていく
	評価 A・B・C	評価 S・A・B・C	評価 S・A・B・C
	課題◆地域・ボランティアとの連携の取り方が今後の課題である	課題◆読書推進に努めることができたが、おはなし会のボランティアの方との連携の引き継ぎと、図書館ボランティアの運営の仕方が今後の課題である	課題

	H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
行動プラン ④ 支援教育の充実	・校内の組織を立ち上げ、支援を必要とする子ども達のニーズの把握や具体的な対応を他機関と連携しながらすすめる	・校内組織を機能させ、他機関との連携を深めながら、チームの支援体制をつくっていく	校内組織及び、支援体制の機能を充実させていく
	評価 A・B・C	評価 S・A・B・C	評価 S・A・B・C
	課題◆さらに外部の専門機関等の連携を深めると共に進めていく	課題◆外部の専門機関との連携を深めることができた。さらに、チームでの支援体制を充実できる校内組織を機能させていきたい。	

学校教育総合プランの実施計画シート (逗子市立久木小学校)

○学校教育総合プランの3つの柱

○学校教育総合プランの項目

I 子どもたちの学力向上

2 健やかな心と身体の育成

実施計画

①実施計画の重点等

- ・学校生活・家庭生活における児童の健全な生活習慣の育成
- ・様々な場面・機会をとらえ豊かな心を育む情操教育の推進
- ・保護者、地域、学校の協働による手作りによる学習環境の整備
- ・豊かな自然体験・実物体験・鑑賞体験・ものづくり体験等を通して人間性・感性を育む教育の推進

②実施にあたっての留意事項、地域や保護者の協力など

- ・児童の健やかな心身の育成については家庭と学校が両輪となって、その推進にあたる必要がある。児童の生活をめぐって共通理解のもと一層の連携・協力を図る

行動プラン

	H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
① 基本的な生活習慣の育成	「決められたルールや時間を守る」「公共物を大切にする」についての指導などの学校という場での基本的な生活習慣について学校から発信し、保護者と連携を図りながら取り組む	「決められたルールや時間を守る」「公共物を大切にする」などの学校という場での基本的な生活習慣について学校から発信し、保護者と連携を図りながら取り組む ・児童指導支援部が中心となり児童指導の年間計画を立て取り組みたい	「決められたルールや時間を守る」「公共物を大切にする」などの学校という場での基本的な生活習慣について学校から発信し、保護者と連携を図りながら取り組む
	評価 A・ B ・C	評価 S・ A ・B・C	評価 S・A・B・C
	課題◆児童指導支援部としての年間計画を立て取り組みを広げたい	課題・児童指導支援部の年間指導計画づくりに取り組み、教育相談コーディネーターとの連携を図りながら進めることができたがさらに充実を図る必要がある	課題

行動プラン
②
豊かな心を育む教育の充実

H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事・児童会行事を通して学校内における縦割り集団を活用し、異年齢交流を進める ・学校行事・児童会行事を通して児童の人間関係づくりに取り組む ・地域の教育力を活用して、地域・保護者・児童の交流を進める 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事・児童会行事を通して学校内における縦割り集団を活用し、異年齢交流を進める ・学校行事・児童会行事を通して児童の人間関係づくりに取り組む ・地域の教育力を活用して、地域・保護者・児童の交流を進める 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事・児童会行事を通して学校内における縦割り集団を活用し、異年齢交流を進める ・学校行事・児童会行事を通して児童のよりよい人間関係づくりに取り組む ・地域の教育力を活用して、地域・保護者・児童の交流を深める
評価 A (B) ・ C	評価 S ・ (A) ・ B ・ C	評価 S ・ A ・ B ・ C
課題◆行事を通しての交流が深まってきた。高学年はグループリーダーということで意識も変化してきている。行事以外の交流も考えていきたい	課題・地域の教育力を活用して、地域・保護者・児童の関係を深めることができた。さらに充実を図りたい。	課題

行動プラン
③
豊かな体験活動の推進

H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々との交流場面を設定し、場面に応じた対応などについて学習する場や機会をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々との交流場面を設定し、場面に応じた対応などについて学習する場や機会の充実を図りたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々との交流場面を設定し、場面に応じた対応などについて学習する場や機会の一層の充実を図る
評価 A (B) ・ C	評価 S ・ (A) ・ B ・ C	評価 S ・ A ・ B ・ C
課題◆地域の人々をはじめとし、様々な体験をすることができた。また、多くの交流場面を設定できた。さらに計画的・継続的に交流を増やしていきたい	課題◆地域の人々をはじめ、外部から講師を招くなど多くの交流場面を設定できた。更に、計画的・継続的に実施していくことで、一層の充実を図りたい。	課題

行動プラン
④
健康教育の推進

H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
<ul style="list-style-type: none"> ・健康の維持増進に向け、基本的な生活習慣の育成や発達段階に応じた健康教育を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康の維持増進に向け、基本的な生活習慣の育成や発達段階に応じた健康教育を行う ・食教育、健康教育などを推進していく 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康の維持増進に向け、基本的な生活習慣の育成や発達段階に応じた健康教育を行う ・食教育、健康教育などを推進していく ☆食教育の全体計画作成を進めたい
評価 A (B) ・ C	評価 S ・ (A) ・ B ・ C	評価 S ・ A ・ B ・ C
課題◆基本的な生活習慣の育成については、年間を通して強化する時期と壮でない時期にばらつきが出てしまった。年間を通して実践できるような工夫していきたい	課題◆今年度は、自分の命も人の命も大切にするという、大きなくりの中で、健康教育について取り組むことができた。さらに食教育にも重点を置き取り組んでいきたい。	課題

学校教育総合プランの実施計画シート (逗子市立久木小学校)

○学校教育総合プランの3つの柱

○学校教育総合プランの項目

II 課題に迅速に対応する学校づくり



1 多様な教育課題への対応

実施計画

①実施計画の重点等

・「子どもの安全の確保」「不登校・いじめ対応」「当番活動の充実」を重点的な課題として組織的に課題解決にあたる

②実施にあたっての留意事項、地域や保護者の協力など

・様々な課題意識は学校職員だけでなく地域・家庭の十分な理解と協力のもと進めていく

行動プラン	H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
① 子どもの安全と安心の確保の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの安全確保のための研修会、防犯訓練等を行い児童、教職員の意識を高める ・地域のパトロール体制に協力する 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの安全確保のための研修会、防犯訓練等を行い児童、教職員の意識を高める ・地域のパトロール体制に協力する ・自然災害に対応した、施設面の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの安全確保のための研修会、防犯訓練等を行い児童、教職員の意識を高める ・地域のパトロール体制に協力する ・児童参加型の不審者対応訓練の実施 ☆地域と連携した防災計画を検討する
	評価 A (B) ・ C	評価 S (A) ・ B ・ C	評価 S ・ A ・ B ・ C
	<p>課題◆教師も子ども達も自分の命は自分で守れるように危機回避の方法を知ることができた。さらに教職員の防犯、防災訓練により、不備な点を整備していきたい</p>	<p>課題◆今ある防災計画を見直し、より緊急時に素早く対応できる取り組みを検討した。さらに、地域防災との連携を考えた計画づくりに取り組みたい。</p>	<p>課題</p>

行動プラン	H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
② いじめ・不登校等への 対応の推進	<ul style="list-style-type: none"> 児童指導・支援部を中心とし、個別支援に対応できる体制を整備する 保護者・他機関との連携を充実させる 児童の日常の言動を良く観察し、理解を図ると共に、いじめ問題については意図的に授業や学級指導に組み入れる 	<ul style="list-style-type: none"> 児童指導・支援部を中心とし、個別支援に対応できる体制を整備する 保護者・他機関との連携を充実させる 児童の日常の言動を良く観察し、理解を図ると共に、意図的に授業や学級指導に組み入れる 	<ul style="list-style-type: none"> 児童指導・支援部を中心とし、個別支援に対応できる体制を整備する 保護者・他機関との連携を充実させる 児童の日常の言動を良く観察し、理解を図ると共に、意図的に授業や学級指導に組み入れる ☆ 教育相談コーディネーターを中心とした支援の充実を図る
	評価 A・ B ・C	評価 S・ A ・B・C	評価 S・A・B・C
	課題◆支援についての体制づくりを進めることができたが、今後さらに充実させていく必要がある	◆教育相談コーディネーターを中心とし、支援を進めることが出来た。今後さらに充実させていく必要がある。	課題
行動プラン	H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
③ 幼稚園・保育園・小学校・中学校の連携の 推進	<ul style="list-style-type: none"> 幼・保・中と連携し支援教育の推進を図る 就学前の教育機関と情報交換のシステムを確保する 	<ul style="list-style-type: none"> 幼・保・中と連携し支援教育の推進を図る 交流計画の作成及び実施 	<ul style="list-style-type: none"> 幼・保・中と連携し支援教育の推進を図る 就学前の教育・小学校教育の相互理解を図る
	評価 A・ B ・C	評価 S・ A ・B・C	評価 S・A・B・C
	課題◆年度末の情報交換を次年度の学級編成にいかすことができた。今後も授業参観や授業交流を積極的に行い、教師間の連携を図ってきたい	課題◆2月に「ようこそ大集會」を開き、地域の幼稚園・保育園との交流の場をもった。次年度入学予定児童について、幼保との情報交換を行い、学級編成に役立てた。定期的に幼保間で交流を深めていきたい。	課題
行動プラン	H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
④ 国際理解教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> 市が各校に派遣しているIEAをはじめとする外国の人やその人達の持つ文化にふれる 将来のコミュニケーション能力育成のため、実体験を通して英語に慣れ親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> 英語を世界とふれあえる世界共通語にとらえ、英語による異文化理解とコミュニケーション能力の育成を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 担任が中心となり、IEAや英語ボランティアを活かした英語による異文化理解とコミュニケーション能力の育成を図る ☆ 外国語教育の県指定研究を推進する
	評価 A・ B ・C	評価 S・ A ・B・C	評価 S・A・B・C
	課題◆新学習指導要領実施に向けて一部担任が中心となる英語授業を行うことができたが、IEAとの打合わせが充分でなかった	課題◆従来の国際理解教育の成果を踏まえ、2011年度から実施される外国語活動のとりえ方に関して教師間の共通理解を図れた。IEAを積極的に活用し様々な異文化理解の機会を設け、英語を用いたコミュニケーション能力の育成に努めた。	課題

行動プラン	H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
⑤ キャリア教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員のキャリア教育について研修の充実 ・清掃等の当番活動、委員会活動の活性化 ・家庭での役割分担についてPTA活動等をとおして積極的に呼びかける 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童会活動の活性化により当番・委員会の充実を図る ・子どもの発達段階に応じて、将来の生き方についての学習計画を立てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達段階に応じて、将来の生き方についての学習計画をより充実させる
	評価 A・ B ・C 課題◆清掃等の当番活動、委員会活動の活性化については、まだ継続中である	評価 S・ A ・B・C 課題◆少しずつではあるが、社会の一員であることを自覚してきている。さらにキャリア教育のねらいを明確にし、継続していきたい。	評価 S・A・B・C 課題
行動プラン	H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
⑥ 福祉教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達の発達段階に応じた福祉教育や人権教育の推進をし、体験的な活動を実施する 	<ul style="list-style-type: none"> 学習での体験をもとに、学校外でのボランティア活動など他機関や地域との連携のもと、人権・福祉に関する活動を推進していく 	<ul style="list-style-type: none"> 人権・福祉に関する取り組みについて見直し、さらに子ども達の生活に根ざした福祉教育を検討し開発していく ☆地域講師活用の推進を図る。
	評価 A・ B ・C 課題◆さらに系統的な学習が行えるよう、実践のデータベース化を図ると共に、関係諸機関との連携や協力を仰いでいきたい。	評価 S・ A ・B・C 課題◆今後、学年・学級単位での体験学習だけでなく、更に、他学年や関係機関との連携や協力を仰いで活動の充実を図っていきたい。	評価 S・A・B・C 課題
行動プラン	H19(2007)年度実施内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
⑦ 環境教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・環境教育の年間計画を作成する ・小中学校担当者による情報交換 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境教育の年間計画を作成する ・小中学校担当者による情報交換 ・マイアジェンダの登録検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境教育の年間計画を作成する ・小中学校担当者による情報交換 ・マイアジェンダの登録
	評価 A・ B ・C 課題◆裏面使用や節水節電は学校でおおよそ浸透してきているが、より日常化するには、もう少し時間と環境整備が必要である。	評価 S・ A ・B・C 課題◆日常の取り組みは、意識化出来つつあるが、引き続き整備を進めていきたい。	評価 S・A・B・C 課題
行動プラン	H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
⑧ 情報教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・情報機器を活用した授業の充実を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報機器の活用をさらに充実させ、情報を読み解く力の育成を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報リテラシーの育成に向けてパソコン環境の整備を行い、情報教育の授業を充実させる
	評価 A・ B ・C 課題◆情報機器を積極的に授業や行事に活用しようとする場面に工夫が見られた。さらに充実させていきたい	評価 S・ A ・B・C 課題◆コンピュータ室も新しくなり、情報機器の活用は充実してきている。今後は機器を活用し、情報教育の授業も充実させたい。	評価 S・A・B・C 課題

学校教育総合プランの実施計画シート (逗子市立久木小学校)

○学校教育総合プランの3つの柱

○学校教育総合プランの項目

II 課題に迅速に対応する学校づくり

2 地域に開かれた学校づくり

実施計画

①実施計画の重点等

- ・積極的な学校情報の発信・地域家庭情報の受信に努める
- ・学校行事・地域行事等における交流をさらに深める
- ・地域・保護者との連携協力による手作りの学習環境の整備充実
- ・学習・行事・環境整備等における積極的な外部人材の活用
- ・教育活動に活かす学校評価の実施

②実施にあたっての留意事項、地域や保護者の協力など

・「共に子供を育て、共に学校を創る」理念のもと、学校評価のとりくみをはじめとする保護者・地域社会との連携協力をすすめる

行動プラン	H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
① 地域への情報発信と 学校公開の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・学校便り等で情報発信を進める ・ホームページを充実させ情報発信を進める ・個人情報に十分留意しつつ情報発信を進める ・家庭、地域社会との連携を深める 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校便り等で情報発信を進める ・ホームページを充実させ情報発信を進める ・個人情報に十分留意しつつ情報発信を進める ・家庭、地域社会との連携を深める 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校便り等で情報発信を進める ・ホームページを充実させ情報発信を進める ・個人情報に十分留意しつつ情報発信を進める ・家庭、地域社会との連携を深める
	評価 A・ B ・C	評価 S・ A ・B・C	評価 S・A・B・C
	課題◆学校便りの充実を園り保護者や地域にPRした。さらに保護者・地域へ情報発信を進めていきたい	課題◆学校便り、ホームページ、掲示板等で地域・保護者へ計画的に情報を伝えることができた。さらに地域への情報発信について充実を園りたい	

行動プラン	H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
② 地域教育力の活用	<ul style="list-style-type: none"> 外部の人材等の教育力の積極的な活用をすすめる 教職員、保護者、地域の方々と教育的コミュニケーションを推進する 	<ul style="list-style-type: none"> 地域教育力の活用について、学校全体の整理調整を行いより計画的・効果的な活用をすすめる 	<ul style="list-style-type: none"> 地域教育力の活用について、学校全体の整理調整を行いより計画的・効果的な活用をすすめる 地域の教育力再生と新たな地域の教育コミュニティづくりを推進する
	評価 A (B) ・ C 課題◆登録簿の分類・整理を進め、活用の幅を広げたい。	評価 S ・ (A) ・ B ・ C 課題・地域教育力の活用について、学校全体の整理調整を行いより計画的・効果的な活用をすすめる事ができた。	評価 S ・ A ・ B ・ C 課題

行動プラン	H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
③ 学校評価を生かした学校の改善	<ul style="list-style-type: none"> 授業、行事等について外部アンケートを実施 児童アンケートの実施 アンケート結果を学校便りにて考察・公表 内部評価をまとめ次年度の教育活動立案に結びつけ公表する 	<ul style="list-style-type: none"> 教育活動全体を見通して外部アンケート・児童アンケートの計画の見直しを行う 年度末に学校関係者評価委員会を実施 PDCAサイクルの整理構築 	<ul style="list-style-type: none"> 年間2～3回の外部評価委員会を実施 年度末に学校関係者評価委員会を実施 PDCAサイクルの整理構築 ☆学校評価結果の活用を図る
	評価 A (B) ・ C 課題◆児童、保護者、地域、教師にアンケートを実施し、アンケート結果、考察を学校便りに公表した。さらに内部評価をまとめて次年度の教育活動立案に結び付けていきたい。	評価 S ・ (A) ・ B ・ C 課題◆児童、保護者、地域、教師にアンケートを実施し、アンケート結果、考察を昨年度と比較し、今後の課題等を学校便りに公表した。さらに内部評価をまとめて次年度の教育活動立案に結び付けていきたい。	評価 S ・ A ・ B ・ C 課題

学校教育総合プランの実施計画シート (逗子市立久木小学校)

○学校教育総合プランの3つの柱

○学校教育総合プランの項目

Ⅲ 教員の指導力向上



1 教員研修・研究の充実

実施計画

①実施計画の重点等

・急激な教職員の世代交代が進む中、授業をはじめとする指導力の向上は本校にとって最も大きな課題である。教育課程の編成をより適正で計画的なものにすることによって、個々の力量の向上・ベテランから若手へのバトンタッチを図る。

②実施にあたっての留意事項、地域や保護者の協力など

- ・学校評価(外部アンケート)等を通じて保護者・地域の理解と協力を求め評価を生かす取り組みをすすめる
- ・学力調査、学習状況調査等の客観的資料を分析・検討して指導に生かす取り組みをすすめる

行動プラン

	H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
① 授業研究の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研究を中心に、授業研究を活性化する ・研究協力者・講師を活用し、充実した研究会を開催する ・よりよい授業づくりにむけて、全職員が連携、協働する 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研究を中心に、授業研究を活性化する ・研究協力者・講師を活用し、充実した研究会を開催する ・よりよい授業づくりにむけて、全教職員が連携、協働する 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研究を中心に、授業研究を活性化する ・研究協力者・講師を活用し、充実した研究会を開催する ・よりよい授業づくりにむけて、全教職員が連携、協働する
	評価 A (B) ・ C	評価 S ・ (A) ・ B ・ C	評価 S ・ A ・ B ・ C
	課題◆学年協働と講師の参加により、授業研究が活性化した。継続して授業研究を進めたい。	課題◆校内研究テーマに沿って学年研究を進め、各学年が研究授業を行い、全教職員で討議した。これからの実践に活かしたい	課題

行動プラン

②
授業評価の活用

H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
<ul style="list-style-type: none"> ・学習評価のあり方とともに授業評価について検討をすすめる ・学校評価・学習状況調査・学力調査等を参考として授業改善をすすめる ・外部講師等の教育専門家を活用した授業評価を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価と連動した授業評価の在り方を検討する ・学校評価・学習状況調査・学力調査等を参考として授業改善をすすめる ・校内組織に評価検討部を設けて今年度から活動することにした。授業評価のより充実を図りたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価と連動した授業評価の充実をすすめる ・学校評価・学習状況調査・学力調査等を参考として授業改善をすすめる ・授業評価について学校評価を行い、その成果と課題について検証し、教育活動の向上を図る
評価 A (B) ・ C	評価 S ・ (A) ・ B ・ C	評価 S ・ A ・ B ・ C
課題◆校内研究と一体化した授業評価を行うため外部講師を招き検討した。校内組織に評価検討部を設けて次年度から活動することにした。授業評価のより充実を図りたい	課題◆今年度は、校内組織に評価検討部を設けて活動することができた。今後は、さらに授業改善や授業評価のより充実を図りたい	課題

行動プラン

③
地域教材の積極的活用・開発の促進

H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
身近な地域素材について、情報を収集する	収集した情報を基に、教材化に向けて検討する	素材を整理しながら、目的に応じた使用の仕方を考え、教材として活用する
評価 A (B) ・ C	評価 S ・ (A) ・ B ・ C	評価 S ・ A ・ B ・ C
課題◆生活科・図工で地域素材が活かされた。田植え、稲刈り体験ができた。実際に歩いて地域を知ることにより、教材開発のスタートになる。歴史、自然についての情報をさらに収集したい	課題・生活科・図工で地域素材が活かされた。田植え、稲刈り体験ができた。今後も素材を整理しながら、目的に応じた使用の仕方を考え、教材として活用していきたい。	課題

行動プラン

④ 研修事業の充実	H19(2007)年度予定内容	H20(2008)年度予定内容	H21(2009)年度予定内容
	<p>・校内研修の充実に努めるとともにそれぞれの課題ごとに校外での研修・研究会へ積極的に参加し校内で共有化していく体制作りをすすめる ・教職員が研修に自主的に取り組めるよう支援体制づくりをすすめる</p>	<p>・校内研修の充実に努めるとともにそれぞれの課題ごとに校外での研修・研究会へ積極的に参加し校内で共有化していく体制作りをすすめる ・教職員が研修に自主的に取り組めるよう支援体制づくりをすすめる</p>	<p>・校内研修の充実に努めるとともにそれぞれの課題ごとに校外での研修・研究会へ積極的に参加し校内で共有化していく体制作りをすすめる ・教職員が研修に自主的に取り組めるよう支援体制づくりをすすめる ☆研修時間を確保していく</p>
	<p>評価 A ・ B ・ C</p>	<p>評価 S ・ A ・ B ・ C</p>	<p>評価 S ・ A ・ B ・ C</p>
	<p>課題◆校内研修の充実に努めると共にそれぞれの課題ごとに校外での研修・研究会に参加することはできていたが、校内で共有化して行く体制にはいたらなかった</p>	<p>課題◆様々な企画で校内研修を進めることができた。校外での研修に参加した教職員が、その内容を校内に伝達するように努めた。</p>	<p>課題</p>